

小開口用共住区画壁・床貫通部防火措置キット
(一財)日本消防設備安全センター 認定 (1時間耐火)

フチロクワイド消防キット

取扱説明書

共住区画壁

(一財)日本消防設備安全センター 認定 KK23-008号* (中空間仕切壁)
(一財)日本消防設備安全センター 認定 KK24-001号* (RC・ALC壁)

共住区画床

(一財)日本消防設備安全センター 認定 KK23-003号

*本製品は、国土交通大臣認定を取得しています。※PWS-125、150の壁施工は認定を取得していないため、施工できません。

施工条件

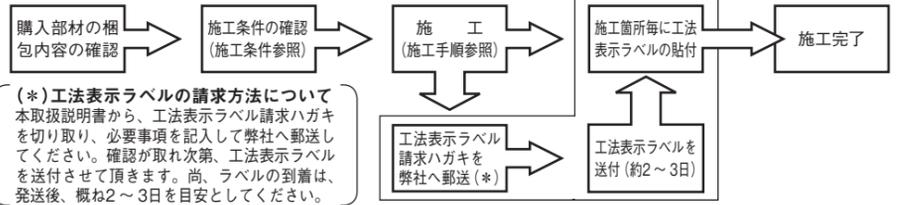
本製品を適用するためには、現場が下記施工条件を満たす必要があります。この施工条件を満たさない現場で施工した場合、十分な耐火性能を得ることが出来なくなります。尚、認定条件の詳細は、弊社にご確認ください。

このたびは、フチロクワイド消防キットをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

[製造元]

株式会社 古河テクノマテリアル
TEL : 0463-24-9341

施工完了までの流れ



工法表示ラベルは下記のホームページからもご請求できます。尚、請求に際しましては、施工確認のため、施工済み写真のデータが必要となります。ホームページアドレス <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>



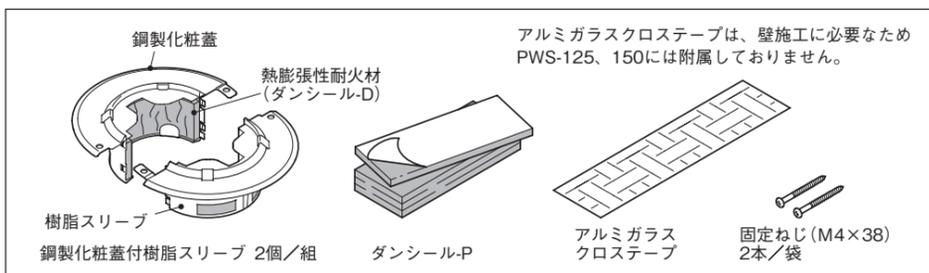
貫通部		共住区画床		共住区画壁		
		丸穴開口貫通部				
適用躯体		鉄筋コンクリート・ALC床(床厚100mm以上)		鉄筋コンクリート・ALC壁(壁厚100mm以上)	中空間仕切壁(壁厚100mm以上)	
施工完成図						
(一財)日本消防設備安全センター 認定番号		KK23-003号		KK24-001号	KK23-008号	
適用条件	適用開口寸法 (mm)	PWS-75	標準 75(最大 80)			
		PWS-100	標準 100(最大 110)			
		PWS-125	標準 125(最大 131)			
		PWS-150	標準 150(最大 159)			
施工条件	施工方法(施工に必要な製品組数)	床上措置(1組)		壁片側措置(1組)		
	鋼製開口枠(板厚≧0.25mm)	不要		不要	必要	
貫通物条件	貫通物の適用種類および通線本数 (1開口あたり)	PWS-75	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV38mm²以下×1本以下(IEも適用可) 600V CVT100mm²以下×1条以下(CETも適用可) 光ケーブル(外径13.5mm)×3本以下 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径14×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV38mm²以下×1本以下(IEも適用可) 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径22×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径16×2本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV38mm²以下×1本以下(IEも適用可) 600V CVT100mm²以下×1条以下(CETも適用可) 光ケーブル(外径13.5mm)×3本以下 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径14×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV38mm²以下×1本以下(IEも適用可) 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径22×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径16×2本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下)
		PWS-100	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV38mm²以下×1本以下(IEも適用可) 6600V CVT150mm²以下×1条以下(CETも適用可) 光ケーブル(外径13.5mm)×2本以下 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径22×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 合成樹脂製可とう電線管(CD管)呼び径16×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV38mm²以下×1本以下(IEも適用可) 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径28×3本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積44mm²以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 600V CV3C×14mm²以下×1本以下(CETも適用可) 6600V CVT150mm²以下×1条以下(CETも適用可) 光ケーブル(外径13.5mm)×3本以下 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径28×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積44mm²以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径28×4本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積44mm²以下)
		PWS-125	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV60mm²以下×1本以下(IEも適用可) 6600V CVT250mm²以下×1条以下(CETも適用可) 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径22×2本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 合成樹脂製可とう電線管(CD管)呼び径14×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV60mm²以下×1本以下(IEも適用可) 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径28×4本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積44mm²以下) 合成樹脂製可とう電線管(CD管)呼び径16×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積22mm²以下) 	<p>認定外のため、施工できません。</p>	
		PWS-150	<ul style="list-style-type: none"> 600V IV60mm²以下×1本以下(IEも適用可) 600V CV3C×22mm²以下×1本以下(CEも適用可) 6600V CVT250mm²以下×1条以下(CETも適用可) 光ケーブル(外径13.5mm)×13本以下 	<ul style="list-style-type: none"> 合成樹脂製可とう電線管(PF管)呼び径36×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積66mm²以下) 合成樹脂製可とう電線管(CD管)呼び径28×1本以下(管内貫通物:電線・電力ケーブル合計断面積44mm²以下) 	<p>認定外のため、施工できません。</p>	

梱包内容

本製品は、共住区画の壁片側防火措置1箇所または床上防火措置1箇所に必要な部材1組分が梱包されています。

品番	適合開口径 (mm)	構成材料(1組分)						梱包数
		鋼製化粧蓋付樹脂スリーブ(※) 数量(個)	有効措置径(mm)	ダンシール-P (枚)	アルミガラスクロステープ (枚)	固定ねじ (本)	取扱説明書兼 消防認定プレート 請求ハガキ	
PWS-75	φ 75 ~ 80	2	φ 48	8 (50×100×5t)	1 (50×190)	2	1部	1組
PWS-100	φ 100 ~ 110	2	φ 76	17 (50×100×5t)	1 (50×310)	2	1部	1組
PWS-125	φ 125 ~ 131	2	φ 92	16 (50×100×5t)	—	2	1部	1組
PWS-150	φ 150 ~ 159	2	φ 112	22 (50×100×5t)	—	2	1部	1組

(※) 半割れ状となっており、2個を組み合わせて1組となります。詳細は、裏面をご参照ください。尚、内側には、熱膨張性耐火材(ダンシール-D)が設置されています。



品番	購入数	施工箇所内訳	
		共住区画壁 (壁片側施工)	共住区画床 (床上施工)
PWS-75 (1箇所)	箱		
PWS-100 (1箇所)	箱		
PWS-125 (1箇所)	箱		
PWS-150 (1箇所)	箱		

施工箇所・購入数等内訳

神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号
株式会社 古河テクノマテリアル
防災事業部 消防認定プレート係行
(フチロクワイド消防キット消防認定プレート請求)

恐れ入りますが
切手を貼って
ください。

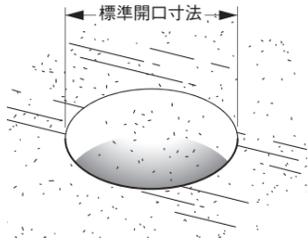
2 5 4 0 0 1 6

郵便はがき

■ 共住区画床貫通部 床上防火措置

1. 施工前の確認

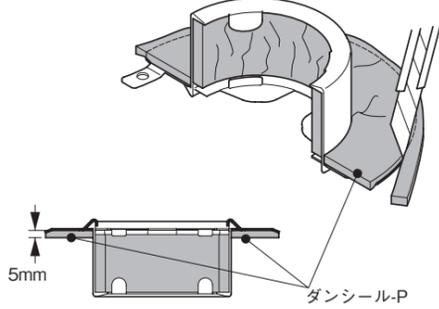
開口が施工条件に記載の適用開口寸法通りであることを確認してください。



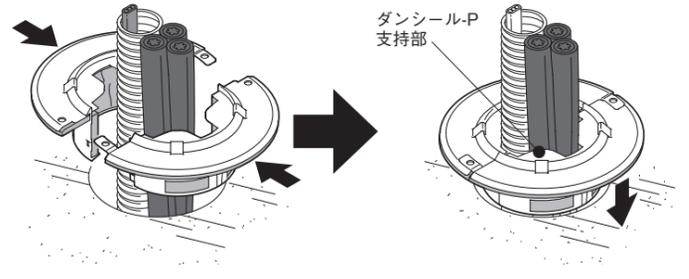
品番	標準開口寸法(mm)
PWS-75	φ 75
PWS-100	φ 100
PWS-125	φ 125
PWS-150	φ 150

2. 鋼製化粧蓋付樹脂スリーブの設置

① 鋼製化粧蓋の裏面に付属のダンシール-Pを貼り付け、不要な部分はカッターなどで切断します。

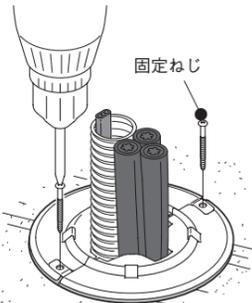


② 鋼製化粧蓋付樹脂スリーブを、貫通物を挟んでめ合わせ、開口へ挿入してください。この時、貫通物量に応じて、樹脂スリーブ内側のダンシール-P支持部をペンチなどで取り除いてください。



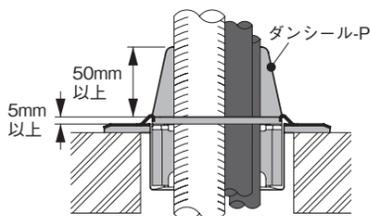
3. 鋼製化粧蓋付樹脂スリーブの固定

鋼製化粧蓋のねじ穴2箇所に、φ3.4mmのドリルで深さ約48mmまで下穴を開けた後、付属の固定ねじでスリーブを電動ドライバーなどで固定してください。

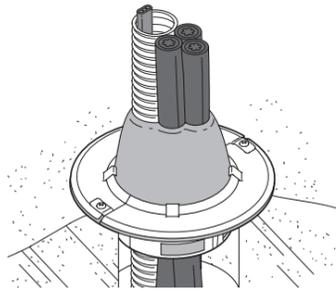


4. ダンシール-Pの充てん

貫通物周囲に付属のダンシール-P(幅50mm)を巻き付け、樹脂スリーブ端部から高さ50mm以上充てんします。

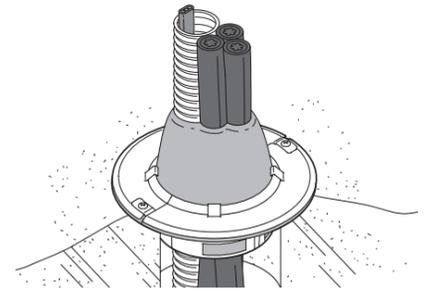


※アルミガラスクロステープは使用しません。



5. 施工完了

これで、防火措置は完了です。最後にダンシール-Pの充てん状況を確認し、表面に凹凸がある場合、ならして仕上げてください。

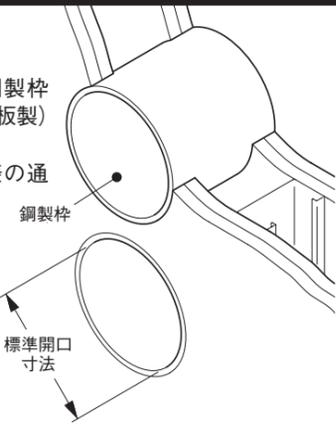


■ 共住区画壁貫通部 壁片側防火措置

※PWS-125、150の壁施工は評定・認定を取得してないため、施工できません。

1. 施工前の確認

中空間仕切壁に必ず鋼製枠(板厚0.25mm以上の鋼板製)を設置してください。
※標準開口寸法は下表の通りです。

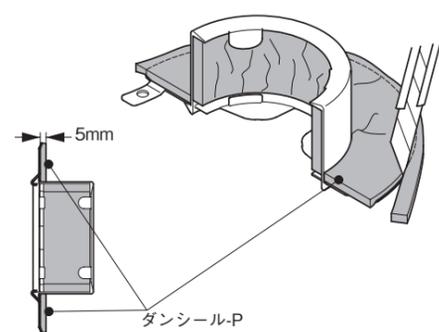


品番	標準開口寸法(mm)
PWS-75	φ 75
PWS-100	φ 100

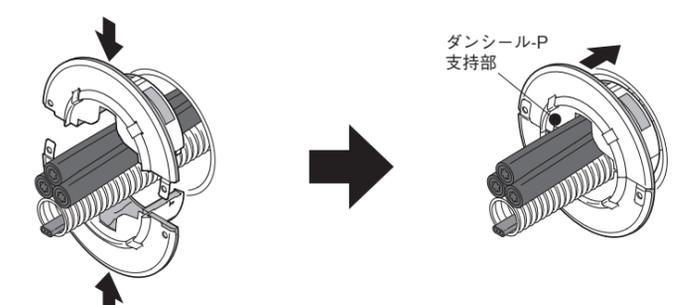
※PWS-125、150は評定外のため、施工できません。

2. 鋼製化粧蓋付樹脂スリーブの設置

① 鋼製化粧蓋の裏面にダンシール-Pを貼り付け、不要な部分はカッターなどで切断します。

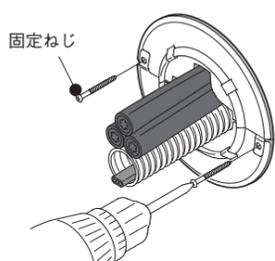


② 鋼製化粧蓋付樹脂スリーブを、貫通物を挟んでめ合わせ、開口へ挿入してください。この時、貫通物量に応じて、樹脂スリーブ内側のダンシール-P支持部をペンチなどで取り除いてください。



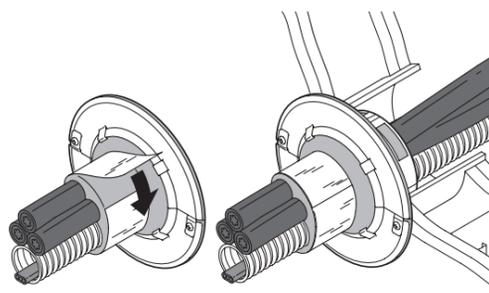
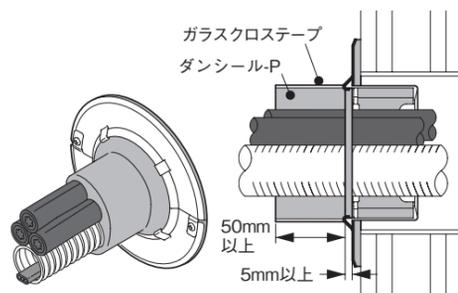
3. 鋼製化粧蓋付樹脂スリーブの固定

鋼製化粧蓋のねじ穴2箇所に、φ3.4mmのドリルで深さ約48mmまで下穴を開けた後、付属の固定ねじでスリーブを電動ドライバーなどで固定してください。



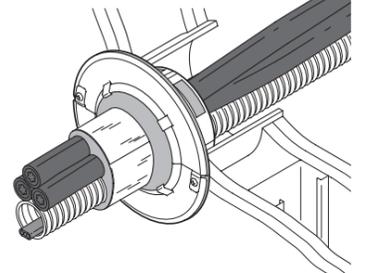
4. ダンシール-Pの充てん

貫通物周囲に付属のダンシール-P(幅50mm)を1巻きし、樹脂スリーブ端部から50mm以上充てんします。充てん後は、落下防止として付属のガラスクロステープを1周巻き付けます。



5. 施工完了

これで、防火措置は完了です。最後にダンシール-Pの充てん状況を確認し、表面に凹凸がある場合、ならして仕上げてください。



消防評定プレート請求書

プラスチック消火キットの施工要領と施工上の注意事項(取扱説明書・カタログ等に記載)に従い、正しい施工をしますので、以下のとおり消防評定プレートを請求します。

貴社名		〒	
部署名			
氏名	()		
TEL	()		
FAX	()		
送付先住所			
(必ず)を付けてください	会社	現場事務所	現場
必要期日	年	月	日
件名	希望		
所在地	※ご希望の期日に届かない場合がございますので、あらかじめ御了承ください。		
製品購入先	KK23-008号(中空間仕切壁)		
消防評定プレート	壁工法	KK24-001号(RC-ALC壁)	
	床工法	KK23-003号(RC-ALC床)	
工法表示ラベルが必要な場合、下表に記入してご請求ください。	壁工法	PS060WL-0545	
	床工法	PS060FL-0510	

(注1) 発行可能な工法表示ラベルの枚数は建築基準法に規定される防火区画開口あたり1枚となります。また、消防評定プレートは、特定共同住宅(防火区画)と異なります。高、低、プレートの請求の際には、区別別などの現場状況確認のため、弊社からご連絡を差し上げさせていただきます。あらかじめご理解ご承知のほどお願いいたします。

(注2) 認定・評定外への施工については、ラベル・プレートの発行を致しません。

(注3) FAXでのご請求は受け付けておりません。誠に勝手ながら本紙郵送にてご請求ください。

ご記入いただいた個人情報(住所、氏名、電話番号)は、ラベル・プレートの発行、施工要領等のご連絡および当社の製品・技術情報をお送りするために利用し、その目的以外での利用はいたしません。

■ 施工・取扱上の注意事項 (必ずお読みください)

- 本製品は、共住区画壁・床貫通部専用工法です。
- 施工前に必ず本取扱説明書の施工条件を確認し、現場の状況に合わせて正しく施工を行ってください。
- 本取扱説明書の施工条件に記載されている適用躯体以外の壁または床は施工できません。
- 施工後は、(一財)日本消防設備安全センターの規定により、消防評定プレートを貼り付ける必要があります。
- 合成樹脂製と電線管の管内に通線する電線ケーブルの選定にあたっては、おもて面の貫通部条件に従ってください。
- 施工にあたっては、保護手袋及び保護めがね等を必ず着用ください。
- 樹脂スリーブの尖った部分などでの怪我に注意して施工を行ってください。必要な場合は、保護具を使用してください。
- 防水・撥水の必要がある箇所については、別途防水・撥水処理を行ってください。
- 本製品にはケーブル支持機能はありません。支持・固定が不十分の場合、パテずれ・脱落、隙間が生じる恐れがあります。
- 作業スペース上、開口部は最低150mmの離隔距離を取ってください。コアドリルを用いる際はサイズ(PWS-75はφ75mm、PWS-100はφ100mm、PWS-125はφ125mm、PWS-150はφ150mm)を選定してください。
- ねじの紛失にご注意ください。紛失した場合には、同等のものを別途お買い求めください。
- ダンシール-Pの所要量は、貫通物が最小の場合を想定し、不足の生じないように設定しております。万一、不足が生じた場合には別途ダンシール-Pをお買い求めください。

技術事項のご相談・お問い合わせは
株式会社 古河テクノマテリアル 防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL : 0463-24-9341 FAX : 0463-24-9346
URL : http://www.furukawa-ftm.com
E-mail : bosai@ftm.fitec.co.jp